

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 145 号

(2005年1月)

平成 17 年 4 月 12 日発行

ヒト由来細菌情報

病原菌は検出されなかった。

食品由来細菌情報

病原菌は検出されなかった。

環境由来細菌情報

河川水腸管系病原菌調査から 01 & 0139 以外のコレラ菌およびサルモネラが検出された。
浴槽水の検査からレジオネラが検出された。

集団発生情報

県域での発生

ノロウイルスが検出された食中毒様胃腸炎が 9 事例発生した。

また、ノロウイルスが検出された集団胃腸炎が 6 事例発生した。

集団かぜ患者 8 集団の検査を行ったところ、インフルエンザウイルス A(H3)型、同 B 型、単純ヘルペスウイルス 1 型が分離された。

県域外発生関連調査

他の自治体から依頼のあった食中毒様胃腸炎 2 事例の患者便からノロウイルスが検出された。

ウイルス情報

検査定点からの依頼によるもの

感染性胃腸炎患者便の検査を行ったところ、遺伝子検出法によりノロウイルスが検出された。

インフルエンザ様患者の検査を行ったところ、インフルエンザウイルス A(H3)型、同 B 型が分離された。

咽頭結膜熱患者の咽頭拭い液から、アデノウイルス 3 型が分離された。

(微生物部・地域調査部)

表1 ヒト由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成17年1月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数(海外渡航者)	564	365 (2)	475	1905	248 (4)	107	242	661	156	246	73	5042 (6)	100	5142 (6)

平成17年1月、ヒト由来の検体5,142件を検査したところ病原菌は検出されなかった。

表2 食品由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成17年1月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数	5		50	33	19	1	6	26	49	32		221	38	259

平成17年1月、食品由来の検体259件を検査したところ病原菌は検出されなかった。

表3 環境由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成17年1月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数			12	58	10	9	2	13	19	14		137	31	168
O1 & O139以外のコレラ菌													2	2
サルモネラ O4群													2	2
サルモネラ O9群													2	2
サルモネラ 群不明													1	1
レジオネラ ニューモフィラ 5群				4								4		4
レジオネラ ニューモフィラ 6群				1				1				2		2

平成17年1月、県内10定点の河川水腸管系病原菌調査から、O1 & O139以外のコレラ菌が2件、サルモネラO4群(血清型Agona, Saintpaul各1件)、O9群(血清型Enteritidis, Panama各1件)、群不明1件の計5件が検出された。

浴槽水の検査で6件(小田原保健所4件、厚木保健所2件)レジオネラが検出された。その内訳はニューモフィラ血清型5群が4件、6群が2件であった。

表4 ウイルス検出状況(月別)

(平成17年 2月28日現在検出分)

検出ウイルス	月													平成16年計	1月
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
インフルエンザ AH3	107	48	4											159	14
インフルエンザ B	1	2												3	21
パラインフルエンザ 3							1							1	
R S											1	2		3	
コクサッキー A2							3							3	
コクサッキー A4							4	1						5	
コクサッキー A6						2	1							3	
コクサッキー A9						1								1	
コクサッキー A12							1							1	
コクサッキー A16							3	2		2	2			9	
コクサッキー B1								2						2	
コクサッキー B4								1						1	
コクサッキー B5								1				1		2	
エコー 6								1						1	
エコー 18				2	1		4							7	
ムンプス				1										1	
アデノ 2							1							1	
アデノ 3					1	1	3			1	1	2		9	3
アデノ 40/41						1								1	
単純ヘルペス 1															1
口 夕		1	2											3	
ノ 口	46	26	20	21		2		3		27	7	180	332	101	
未 同 定							1	2					3		
合 計	154	77	26	24	2	7	22	13	0	30	11	185	551	140	

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成17年 2月28日現在検出分）

疾患名 検出ウイルス	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	イン フル エン ザ 様	咽 頭 結 膜 熱	無 菌 性 髄 膜 炎	急 性 脳 炎	食 中 毒	そ の 他	合 計
取り扱い検査件数	57			72	3		2	128	4	266
インフルエンザ A H 3				14						14
インフルエンザ B				21						21
アデノ 3					3					3
単純ヘルペス 1				1						1
ノロ	27							74		101

平成17年1月、県域で食中毒様胃腸炎が9事例発生し、患者便および吐物72検体、従事者便53検体および食品2検体について遺伝子検出法にて検査したところ、患者便および吐物62検体、従事者便9検体からノロウイルスが検出された。

感染症は6事例発生し、患者便および吐物26検体、従事者便25検体のうち患者便および吐物19検体、従事者便3検体からノロウイルスが検出された。

集団かぜ患者8集団のうがい液29検体から、インフルエンザウイルスA(H3)型3株、同B型6株、単純ヘルペスウイルス1型1株が分離された。

県域外発生関連調査

他の自治体から依頼のあった食中毒様胃腸炎2事例の患者便3検体の全てからノロウイルスが検出された。

発生動向調査の病原体検査定点からの依頼によるもの

感染性胃腸炎の患者便6検体を遺伝子検出法にて検査したところ、5検体からノロウイルスが検出された。

インフルエンザ様患者43名の咽頭拭い液（または鼻腔拭い液）の検査を行ったところ、インフルエンザウイルスA(H3)型11株、同B型15株が分離された。また、意識障害を伴うインフルエンザ様患者1名の髄液および糞便の検査を行ったが、ウイルスは分離されなかった。咽頭結膜熱患者の咽頭拭い液3検体から、アデノウイルス3型が3株分離された。